公共施設の見直しに係る実施計画(概要版)

施設名 公立保育所及びへき地保育所

担当課	こども課				
課長	前田喜代美				

1.施設の現状

町内には、町が経営する公立保育所が5カ所、へき地保育所が5カ所のほか、私立保育所が6園ある。

町内10カ所の町営保育所の管理運営は、正規職員39名(調理師を含む)、嘱託職員1人の合計40名の職員で実施している。人件費を含む施設の管理運営費用は、平成19年度決算で、年間332,739千円となっている。

2. 見直しの方針

(1)計画期間内(H26年度まで)

目標年度	見直し方針

(2)将来の方向性

見直し方針	
児童数が10名未満で統合検討	

(3)見直し内容

少子化が進むなか今後ますます入所児童数は減少するものと思われることから、保育所及びへき地保育所の運営については、より効率的な運営を図ることが急務である。また、平成17年度に制定した行財政改革大綱では「幼稚園と保育所の適正配置を検証し、へき地保育所を含めた公立保育所の統廃合を進める。」としているところである。

そのような考え方のもと、年度当初入所児童数が10名を割った保育所について、将来の入 所児童数見込数の推移を検討し、保護者及び地区住民の理解を求めながら、幼稚園と保育所の 一元化も含めた統廃合(休園)について検討を進めることとする。

3.施設運営コスト

(単位:千円、人)

年度	管理運営コスト		人員配置状況 (人)				利用状況	
十反	金額	うち 人件費	正職員	嘱託員	臨時	委託	利用収入	利用者数
19	332,739	272,936	39	1	0	0	42,642	3,132
うち 保育所	253,117	202,235					36,192	2,057
<u>保育所</u> うち へき地	79,622	70,701					6,450	1,075